#### 問寒別 地域づくりビジョンの概要 素々案① 221128

## 「全体スキーム」

#### 現状

#### 社会状況

- 〇パラダイムシフト(価値観の転換)、多様性の認知
- ○新しい働き方の萌芽
- 〇今後のイノベーション(技術革新)

#### 問寒別のネガティブな事柄

- 〇人口減少・高齢化
- 〇世代構成に偏り
- ○基幹産業の酪農
- 〇担い手不足

(建設業、酪農業、地域活動)

- 〇雇用と住宅
- 〇商店の維持
- ○徒歩生活者の移動の足

#### 問寒別のポジティブな事柄

- ○転入ポテンシャルの上昇
- ○新たな起業、酪農の担い手
- 〇人の温かさやつながりが濃く、団結力がある、外からの人を受 け入れる
- 〇北大研究林による交流人口
- ○外の目の存在
- 〇住み続け意向
- 〇子どもは地域で育てる意識
- ○身の回りの良さがいっぱい



#### 題

- 〇住み続けと幸福度 〇若年層の移住・定住の促進と住宅供給 〇新たな地域運営
- 〇持続的な産業
- 〇生活複合拠点・ネットワークづくり
- 〇生活利便性の維持



#### 問寒別の輝く将来像

子どももお年寄りも障がいのある人もみんなが集まり、やりがいのある暮らしができる問寒別 年をとってもみんなで住み続けられる問寒別

地域の資源を大切にし活用する でも 安売りはしない問寒別



#### 基本計画(重点プロジェクト)

- ごちゃまぜプロジェクト
- Ⅲ、子どもは地域で育むプロジェクト
- V.ずっと続く産業プロジェクト
- VII. "当たり前"に新たな価値を吹込むプロジェクト
- Ⅱ. 多様な住まいと住み続けプロジェクト
- IV. 自分ごと地域運営プロジェクト
- VI. 生活複合拠点プロジェクト



## 基本計画の推進方策

I 推進体制

Ⅱ. 具体の方策

## 問寒別 地域づくりビジョンの概要 素々案② 221128

#### 現状

# 社会状況 〇価値観の転換(パラダイムシフト)、多様性の認知 〇新

- ・何もないことが価値
- ・小さいことの価値
- ・人のつながりが深いことの価値
- ・自然など無償の価値
- >>>・上記価値観では、問寒別は都会に比べ 非常に優れている

#### ○新しい働き方の萌芽

- ・都会で働く必要性が薄れている
- 〇今後のイノベーション(技術革新)
  - ・自動運転・空飛ぶ自動車などの交通革命 >>>・医療・生活利便施設などがなくても 障害にならない
  - · DX、ICT
    - >>>・田舎ならではの活用により産業、生 活を維持

### 問寒別のネガティブな事柄

#### 〇人口減少・高齢化

- ・町内会活動や団体活動などの沈滞化(役員のなり手不足、役割の重複)
- ・インフラの維持など公共サービスや様々な地域運営の高コスト化
- ・除雪、草刈り、買い物などの暮らしの機能低下

#### 〇世代構成に偏り

・55歳以上は多いが45~49歳と10~24歳が極端に少なく、人材の継承が難しい

#### ○基幹産業の酪農

- ・離農による地域経済循環の停滞、農地の維持困難、受入体制
- 〇担い手不足(建設業、酪農業、地域活動)
  - ・求人を公募してもこない(**とにかくどこでも人がいない**)

#### ○雇用と住宅

- ・雇用があっても賃貸住宅不足で定住できない
- 〇商店の維持
  - ・JAの支援のQマートの持続性に不安

#### 〇徒歩生活者の移動の足

・現在の交通サービスの利用者は少ないが生活上不可欠(経営的には厳しい)

#### 問寒別のポジティブな事柄

#### 〇転入ポテンシャルの上昇

- ·それなりの雇用があり、**就労転入希望者がいる**
- ・移住者による宿

#### ○新たな起業、酪農の担い手

- ・新しい働き方により若者の問寒別での起業、農業回帰
- 〇人の温かさやつながりが濃く、団結力がある、外からの人を受け入れる
  - ・サークル団体活動が盛んで、楽しみや生きがいを見出している
  - ・おひさま**子育て会**:子どもの遊び場、中学生の行事手伝い、お母さんの悩み相談
  - ・自分たちでできることをやっていこうとする開拓精神、自治文化が高い

#### 〇北大研究林による交流人口

・北大研究林には年間3000人が訪れている<del>)</del>

#### 〇外の目の存在

・問寒別住民の一定程度は町外での居住を経験している

#### 〇住み続け意向

・多くの住民が住み続けを希望(85%R3ヒアリング)

#### 〇子どもは地域で育てる意識

・全世帯がPTA(準会員含む)に加入

#### ○身の回りの良さがいっぱい

・秘境駅、静かさ、広い土地、空気がきれい、治安が良い、星がきれい、知駒岳の<del>の</del>湧水、下平橋からのアカシア並木、研究林の中の8種のすみれ、アカエゾの群生、東京の孫が来るとのびのびと遊ぶ



## 課題

#### 〇住み続けと幸福度

- ・最後まで問寒別に幸せに住み続けられる
- ・しょうがい者や高齢者など誰もが地域活動に参加できる

#### ○若年層の移住・定住の促進と住宅供給

- ・若年層の雇用づくり
- ・若年者用の住宅供給
- ・空き家の利活用、管理

#### 〇持続的な産業

- ・酪農業の持続可能な事業継承
- ・地域のインフラを支える建設業の持続性確保
- ・産業の担い手(酪農、建設業、交通など)の確保
- ・問寒別の資源を活用した「起業」の促進

#### 〇新たな地域運営

- ・町内会の改善
- ・子育て、趣味、生涯学習などの地域活動の維持
- ·公共施設の維持(郵便局、**役場**支所)
- ・高齢者が健康で幸せになれる活躍の場
- ・プチ雇用の活用とのマッチング
- ・関係人口を巻き込んだコミュニティ形成(北大研究林、クマ研、鉄道愛好家など)

#### 〇生活複合拠点・ネットワークづくり

- ・拠点づくり(地域運営、コミュニティ、買い物、仕事、起業など)
- ・空き家・空き店舗のネットワーク化
- やりがいのある場

#### 〇生活利便性の維持

- ・食料品・総菜の商店の維持、買い物支援
- ・飲食店・配食サービスの維持
- ・徒歩生活者の移動の足の確保



### 問寒別の輝く将来像

"子どももお年寄りも障がいのある人もみんなが集まり やりがいのある暮らしができる問寒別" "年をとってもみんなで住み続けられる問寒別"

"地域の資源を大切にし活用する でも 安売りはしない問寒別"

## 問寒別 地域づくりビジョンの概要 素々案④ 221128

#### 基本計画(重点プロジェクト[考え方]と[具体の取り組み])

## l. ごちゃまぜプロジェクト

#### 【考え方】

・いろいろな人が交わり、みんなに地域での居場所や役割がある

### 【具体の取り組み例(目標)】

- いつでもみんなが気軽に集まれるたまり場づくり
- ・しょうがい者や高齢者など地域みんなの活躍の場づくり

## Ⅱ.多様な住まいと住み続けプロジェクト

### 【考え方】

- ・働き方、住まい方の多様化への対応
- ・リタイヤしても車がつかえなくても住み続けられる

#### 【具体の取り組み例(目標)】

- ・多様な働き方・住まい方に対応した住宅づくり(リモートワーク、ワーケーション、コワーキングスペースなど)
- ・地域生活交通などによる容易に外出できる移動の足の確保
- ・アグリコレクティブハウジング(研修生、農業リタイヤ者、若い後継者家族)+拠点施設

## Ⅲ. 子どもは地域で育むプロジェクト

### 【考え方】

・問寒別の自然やコミュニティを生かした地域みんなによる子育て

## 【具体の取り組み例(目標)】

- ・おひさま・ワラベンチャー問寒クラブなど問寒別独自の子育て活動の持続的展開
- ・地域みんながPTA

## IV. 自分ごと地域運営プロジェクト

#### 【考え方】

- ・きめ細やかで効率的な生活サービスを自分たちで実現
- ・儲かる仕事と必要な仕事を小さくてもごちゃまぜでやる

## 【具体の取り組み例(目標)】

- ・住民による地域インフラや生活サービスの運営(交通、公営住宅・空き家・賃貸住宅の管理、 公共施設の管理、除雪、草刈り、町内会運営代行、イベント運営等)
- ・公共的機能の代替
- ・地域運営・活動の企画
- ・地域の情報収集と発信(空き家、雇用などを地区内は情報端末、地区外へはSNSなど活用)

## V.ずっと続く産業プロジェクト

## 【考え方】

・地区全体が一つの会社の発想

## 【具体の取り組み例(目標)】

- ・人材の融通と仕事・サービスの共同化(共同配食、人材確保・育成など)
- ・新たな働き方による労働力の確保(プチビジネスハローワーク)
- ・土地の活用による共同果樹園(ブルーベリーなど)

## VI. 生活複合拠点プロジェクト

## 【考え方】

- ・小さな**多機能**拠点とそのつながりで生活を支える
- ・地域住民や関係人口などみんなの居場所であり、情報の収集発信基地であり、やりがいの場

## 【具体の取り組み例(目標)】

- ・既存施設の活用と空き家・空き店舗のリノベーションによる小さな多機能拠点づくり
- ・一体的管理によるネットワーク化

## VII. "当たり前"に新たな価値を吹き込むプロジェクト 【考え方】

・いまあるもの(廃れるかもしれないもの)に価値を見出し、次世代につなげる

## 【具体の取り組み例(目標)】

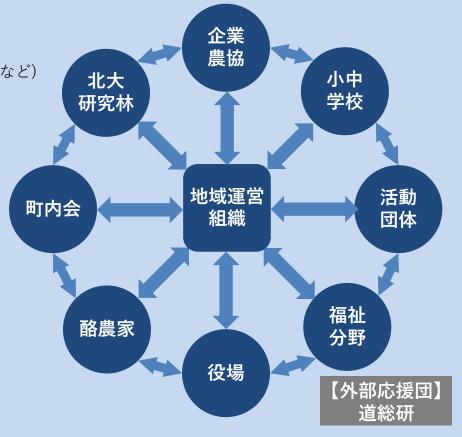
- ・関係人口による良さの発見と地域内外への発信
- ・「といかん市」を使った地域の良さの再発見



## 基本計画の推進方策

#### I. 推進体制

- ○地域運営組織の組成
  - ・正職員
  - ・様々な働き方
  - ・地域おこし協力隊
- ○地域との連携(労働力、企画など)
  - ・企業・農協
  - ・既存の各種活動団体
  - 町内会
  - 小中学校
  - 福祉分野
  - ・北大研究林
  - ・酪農家
  - 役場



#### Ⅱ. 具体の方策

- ・住民懇談会で自由な議論を継続する
- ・役場内集落対策プロジェクトチームによるアウトソーシング(棚卸作業)の推進
- ・アイデアを実現するための社会実験の実施
- ・町内会機能のアウトソーシングの検討
- ・情報・活動の共有アプリの検討 など